

OMRC mail magazine

温泉医科学研究所 HP <http://www.onsen-msrc.com/>

-----

メールマガジン編集担当の主席研究員:後藤康彰です。  
このメールは、温泉医科学研究所のメールマガジン登録をいただいた方、  
温泉入浴指導員、温泉利用指導者講習会にご参画いただいた方、アンケート、  
名刺交換をいただいた皆様にお送りしております。

<目次>

1. 【お知らせ】 第 39 回国際温泉気候医学会・第 79 回日本温泉気候物理医学会  
演題登録がはじまりました  
(後藤康彰)
  
2. 【お知らせ】 岩井温泉(鳥取県岩美町)で開催します。  
温泉入浴指導員養成講習会(1月23-24日)募集中
  
3. 【お知らせ】 第5回(平成25年度)温泉入浴指導員養成講習会募集中  
(日本健康開発財団)
  
4. 【コラム】 生きていることを実感。初砂蒸し。  
指宿温泉:鹿児島県

=====

1. 【お知らせ】 第 39 回国際温泉気候医学会・第 79 回日本温泉気候物理医学会  
演題登録がはじまりました  
(後藤康彰)

=====

あけましておめでとうございます。  
本年も、医科学的研究を通じて、日本固有の「温泉・入浴文化」の普及に研究所員一同、  
邁進する所存でございますので、引き続きご支援、ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

今年は第 39 回目の国際温泉気候医学会(ISMH:猪熊茂子会長)が、ヨーロッパを離れ

日本で開催される記念すべき年です。

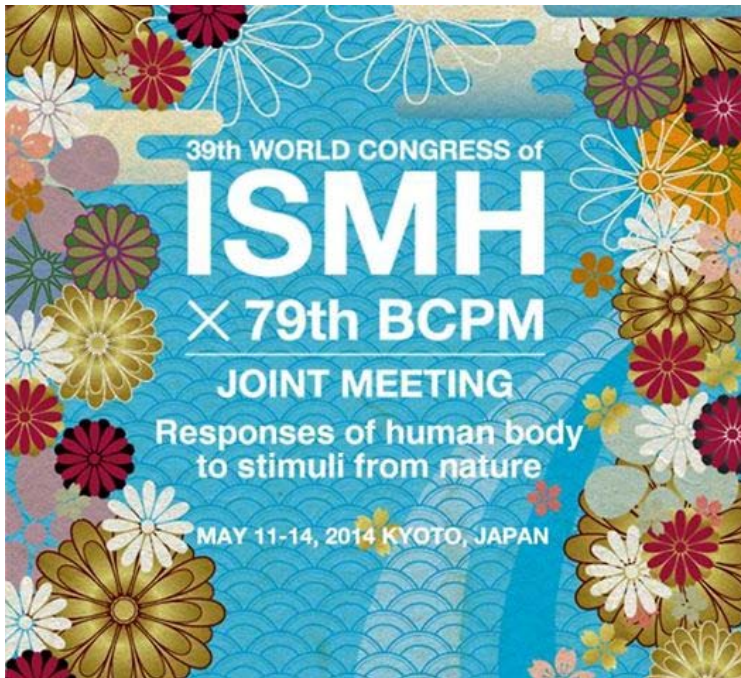
合同開催の第 79 回日本温泉気候物理医学会 (BCPM: 出口晃会長) とあわせ、5 月 11～14 日は、京都国際会議場に日本中、また世界中の温泉医学に携わる研究者や現場の専門職が集います。

学術会議ではありますが、世界の温泉研究者と交流したり、温泉研究の最先端に触れる絶好の機会です。どなたも気軽に参加できますので、是非参加登録なさったり、演題登録をなさってはいかがでしょうか。

なお、学生(学部)は登録費が無料となっています。

第 39 回国際温泉気候医学会 (ISMH) <http://ismh2014.com/index.html>

第 79 回日本温泉気候物理医学会 (BCPM) <http://onki2014.umin.ne.jp/>



(後藤康彰)

=====

2. 【お知らせ】 岩井温泉(鳥取県岩美町)で開催します。

温泉入浴指導員養成講習会(1月23-24日)募集中

=====

鳥取県にある岩井温泉は、頭に手ぬぐいをのせ、湯かむり唄を歌いながら柄杓で湯をかむる風習が伝わる温泉地です。

この度、岩井町商工観光課の主催で、温泉入浴指導員養成講習会を岩井温泉で開催することとなりました。

東京を離れての講習会は今年度初めてとなります。

日程： 1月23日(木)～24日(金)

場所： 鳥取県岩美町役場(講習)・岩井温泉(実習)

申し込みご希望の方は、詳細をお知らせいたしますので、日本健康開発財団までお問い合わせください。

電話： 03-3668-1261

メール：info@jph-ri.or.jp

担当：水野・後藤

(後藤康彰)

=====

### 3. 【お知らせ】 第5回(平成24年度)温泉入浴指導員養成講習会募集中

(日本健康開発財団)

=====

本講習内容は、厚労省の「温泉利用プログラムを安全かつ適切に指導する能力に係る講習実施要領」に準拠しており、これまで4,707名が修了しています。

第5回の日程は、平成26年2月4日(火)～2月5日(水)。

会場は東京都大田区で、初日は大田区産業プラザ(大田区南蒲田)、2日目の実習を改正湯(大田区西蒲田)で実施します。

今回も入浴プログラム指導実習は、水着を着用しての温泉銭湯(改正湯)にて。

黒湯(ナトリウム-炭酸水素塩冷鉱泉)、黒湯の人口炭酸泉、微細気泡の白湯などを組み合わせてプログラムづくりと体験を行っていただきます。

申し込み受け付けは、1月24日(金)まで。

詳細は、ホームページをご覧ください。

<http://www.jph-ri.or.jp/guide/individual.html>

(後藤康彰)

=====

4. 【コラム】 生きていることを実感。初砂蒸し@指宿。

指宿・山川温泉:鹿児島県

=====

..どっ・どっ・どっ・どっ。

まさかこれほどとは。。

と。その威力をたたきつけられたのは指宿の砂蒸し温泉。

砂かけばばあ..ならぬ砂かけお兄さんの軽妙な語り口にのせられ、ごろりと砂の上に。

ふふん..とたかをくくっていたのが大きな間違い。

数分で身体の上にはあたたかな砂がたっぷりかけられ。

..これはすごい。

僕の体感 42℃くらいなのだけど(浴衣を通した背中では 50℃くらいだとか)。

砂の圧..は水のそれとは大きく異なり。

つま先からふくらはぎにかけて感じる拍動が半端有りません。

あらまあ。僕って生きてるじゃん。

ホテルに戻って砂蒸しの効用に関する新聞記事をぱらぱらと。

田中信行先生(鹿児島大学名誉教授)の..25年前の雄姿にも触れ。

やっぱり温泉はスゴイ。。と実感した訪問でした。

いぶすき砂むし会館砂楽 <http://www11.ocn.ne.jp/~saraku/>

山川砂むし温泉砂湯里 <http://www.seika-spc.co.jp/sayuri/>

(後藤康彰)

---

※このメールは、温泉医科学研究所のホームページでメルマガ配信登録を  
いただいた方、温泉利用指導者・温泉入浴指導員受講者で、メルマガ配信を  
希望された方、名刺交換をさせていただいた方、アンケートをされた方  
にお送りしております。

配信がご不要な方は、お手数ですが下記 URL にアクセスしていただき、  
「メルマガ解除」をお願い申し上げます。

解除 URL : %url/http.out:stop%

---

■発行:温泉医科学研究所

<http://www.onsen-msrc.com/>

■編集: 主席研究員 後藤康彰

mailto: ygoto@onsen-msrc.com

---

(c)Japan Health & Research Institute. All rights reserved